

令和8年度当初予算

問 財務課 財政係(☎95-0146)

令和8年度当初予算は、一般会計・特別会計・企業会計の総額で471億1,740万円(前年度比5.3%増)となりました。

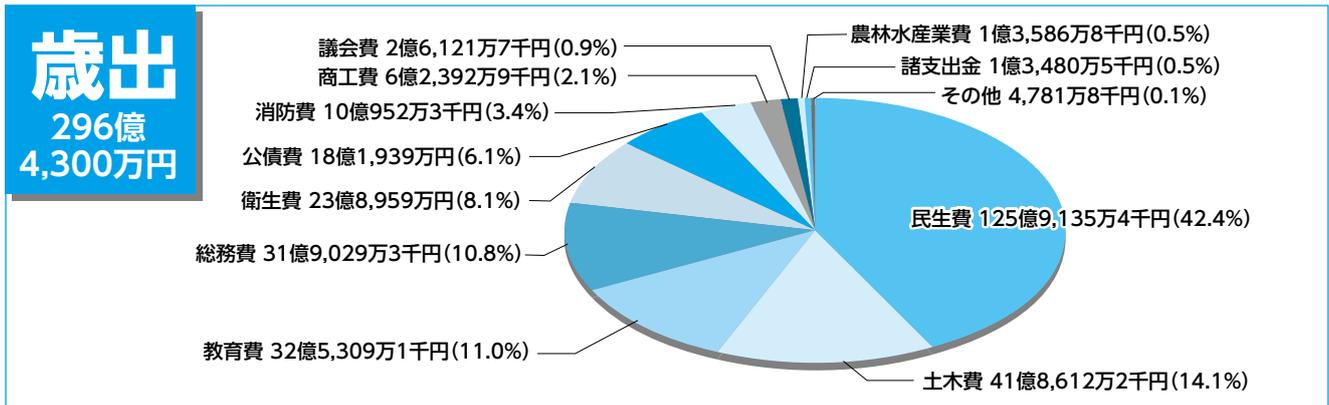
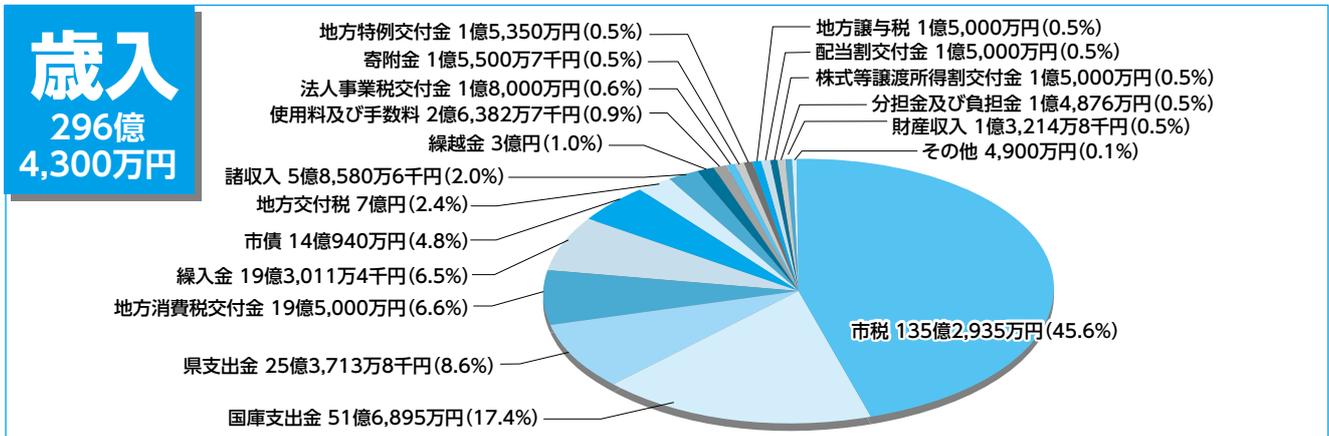
令和8年度は、第7次知立市総合計画の2年目となっており、『輝くまち みんなの知立』にぎわう・つながる 自分らしさをかなえるまち』の実現に向けた編成としております。

令和8年度は機構改革を行い、実施体制を見直すとともに、庁舎等の開庁時間の短縮によりできた時間を職員の業務改善意識の向上につなげ、施策の目標達成を図ります。また、本市の大型事業である知立駅周辺整備において、知立連続立体交差事業は令和7年度に事業費増および事業延伸を公表しておりますが、他の事業への影響は最小限に抑え、必要な事業については予算措置を行っております。子育て支援施策として、夏休み子どもを預ける場所として放課後児童クラブを拡充、こども誰でも通園制度の実施、小規模保育事業所の拡充、子ども・若者総合相談センターの開設、不妊治療費助成事業の拡充など子どもと保護者が安心して暮らせる予算を確保しています。カーボンゼロ施策として、地球温暖化対策設備補助事業を引き続き実施するとともに、設備更新の際は省エネルギーのものを採用しています。デジタルトランスフォーメーション(DX)として、地方公共団体情報システムの標準化対応事業を実施するとともに、人工衛星を用いた漏水調査に取り組みます。また、産業振興施策として、法人市民税の超過課税徴収分は全額を産業振興基金に積立するとともに、一部基金繰入を行い、企業立地推進、商工振興、農業振興等の事業に活用するなど、将来の知立市のまちづくりに必要な予算を、限られた財源を有効に活用し、優先順位を決めて予算編成を行いました。

給与改定による人件費の増、障害福祉サービス等の扶助費の増、高齢者人口増による社会保障関係費の増などから引き続き歳出は増加しますが、市税や県税交付金等の歳入の増加を見込んだ予算を計上しております。

特定財源の確保にも引き続き努め、ふるさと納税を強化するとともに、クラウドファンディング等を実施し、自主財源確保に努めていきます。

一般会計



各会計歳出予算額一覧

会計区分		令和8年度予算額	前年度比
一般会計		296億4,300万円	8.4%
特別会計	国民健康保険	52億5,770万円	△0.8%
	土地取得	1億4,000万円	4,275.0%
	介護保険	45億6,260万円	4.5%
	後期高齢者医療	12億4,500万円	2.9%
	小計	112億530万円	3.0%
企業会計	水道事業	25億7,300万円	△12.0%
	下水道事業	36億9,610万円	2.7%
	小計	62億6,910万円	△3.9%

【用語の解説】

○歳入

市税/市民税など、市に納められた税金
 国庫(県)支出金/国(県)からの補助金、負担金など
 繰入金/基金の繰入れなど
 地方消費税交付金/県で徴収された地方消費税の2分の1に相当する額について、人口や従業者数などにより市町村に交付されるもの

○歳出

民生費/児童・高齢者・障がい者福祉などに要する経費
 土木費/道路・河川・公園の整備、土地区画整理事業、市営住宅の管理などに要する経費
 教育費/学校教育や社会教育などに要する経費

令和8年度主要事業

令和8年度当初予算に計上した主要事業について、第7次知立市総合計画で位置付けた基本計画の区別に沿って紹介します。()内は機構改革により、(新課名(令和7年度までの担当課))で表記しています。

一般会計

1 結婚・出産・子育て期に住み続けたいまちをつくる

放課後児童クラブ運営事業(夏季休業時集合保育)

【新規】6,074 千円(こども家庭課(子ども課))

南小学校放課後子ども教室等を放課後児童クラブ室として事業運営することで、夏休み期間における児童の居場所を提供します。

小規模保育事業支援事業

【拡充】649,387 千円(保育支援課(子ども課))

年度途中の待機児童解消を図るため、令和8年度中に開所する小規模保育事業に対し、国、県の交付金等を活用した運営支援を行います。

不妊治療費助成事業

【拡充】17,260 千円(健康増進課)

既存事業の一般不妊治療費補助事業に加え、費用負担の大きい生殖補助医療費補助事業、先進医療費補助事業を開始することで、治療を行う夫婦への経済的負担の軽減および少子化対策を図ります。

子どもサポート教員配置事業

【拡充】68,772 千円(学校教育課)

特別な支援を必要とする児童生徒への教育的支援を行うため、各小中学校に「子どもサポート教員」を配置することで、一人一人の教育的ニーズに応じた個性の伸長をめざし、きめ細かな対応を図ります。

コミュニティ・スクール推進事業

【拡充】3,000 千円(学校教育課)

小中学校にコミュニティ・スクールを開設することで、学校と地域住民の連携を進め、地域全体で子どもの成長を図ります。

2 居住地として選択される新たな流れをつくる

鳥居地区土地区画整理事業

【臨時】3,300千円(都市整備課(まちづくり課))

知立蔵福寺土地区画整理事業

【臨時】7,498 千円(都市整備課(まちづくり課))

区画整理を行うことで、良質な住宅地供給や街並み、子育て世帯のニーズに合致した適正な規模の住宅の供給、新たなコミュニティ形成を図ります。

3 知立駅周辺の整備を契機に魅力的なまちをつくる

公共施設のあり方検討事業

(公共施設等総合管理計画・公共施設保全計画策定事業)

【臨時】8,030 千円(財務課)

老朽化している公共施設のあり方について、本市の将来を見据え、経営的視点から市有財産を有効に活用するための基本方針を策定、またその方針等に従い、主要施設の長寿命化等を目的とした個別施設計画を策定することで、市有財産の適正管理を図ります。

知立環状線整備事業

8,629千円(都市計画課)

知立南北線整備事業

25,662千円(都市計画課)

知立駅周辺土地区画整理事業

298,246千円(都市開発課)

知立連続立体交差事業

924,000千円(都市開発課)

知立連続立体交差関連事業

100,532千円(都市開発課)

西新地地区市街地再開発事業

527,613千円(都市整備課(まちづくり課))

知立駅南土地区画整理事業

28,209千円(都市整備課(都市開発課))

知立駅周辺整備事業の事業費

1,912,891千円

(前年度比 232,978千円増)

4 市内に新たな雇用をつくる

企業立地推進事業(八橋地区上水道負担金)

【臨時】45,554 千円(産業振興課(企業立地推進課))

産業促進拠点八橋地区における計画的な管網整備を行うことで、地域に安定した水の供給と速やかな企業進出を後押しします。

企業立地推進補助金交付事業

【臨時】136,182 千円(産業振興課(企業立地推進課))

市内企業の再投資や市外企業の新規立地を促進することで、取引額増加による地域経済の活性化、市民雇用の維持・拡大を図ります。

産業振興基金積立事業

【臨時】110,741 千円

(産業振興課(企業立地推進課、経済課))

新設した産業振興基金を活用して、企業立地推進、商工振興、農業振興を図ります。

産業振興基金に110,741千円積立し、基金の一部(対象事業153,012千円に53,480千円を充当)を活用します。

※新規事業…中小企業人材確保支援補助金、六次産業化推進事業補助金

5 多様な市民が安心して暮らせる協働のまちをつくる

子ども・若者総合相談センター運営事業

【新規】24,278 千円(福祉課)

子ども・若者総合相談センターを設置することで、学校卒業後、社会とのつながりがなくなるおそれのある子ども・若者に対して、切れ目のない支援を行い、社会とのつながりを図ります。

幹線市道路面緊急補修事業

【臨時】85,000 千円(土木課)

1・2級幹線市道の路面改良等を実施することで、幹線市道の舗装を保全し、自動車の安全で快適な走行を確保し、安心安全な道路の維持を図ります。

山屋敷川修繕事業

【臨時】20,000千円(土木課)

老朽化した護岸、河床を修繕することで、河川の安定化を図ります。

丸山排水路改修事業

【臨時】32,800千円(土木課)

排水断面を拡げ排水能力を向上させることで、排水路の越水を未然に防ぎ、家屋等の浸水被害を防止します。

6 その他

高齢者補聴器購入助成事業

【新規】975千円(長寿介護課)

医師の診断により補聴器が必要であると認められた高齢者に対し、補聴器購入費用の一部を助成することで、コミュニケーションの円滑化、認知症や要介護状態の予防、社会参加の促進および自立した生活の維持を図ります。

施設改修事業(総合福祉センター)

【臨時】106,044千円(長寿介護課)

総合福祉センターで実施する事業に合わせたレイアウト変更を行うとともに、トイレの洋式化を行うことで、施設利用者の利便性の向上を図ります。

小児におけるRS感染症予防事業(定期予防接種)

【新規】21,078千円(健康増進課)

妊婦へのワクチン接種を行うことで、能動免疫により新生児および乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患を予防します。

対策型胃内視鏡(胃カメラ)検診事業

【新規】2,519千円(健康増進課)

50歳以上の市民に対し、胃内視鏡検査を実施することで、がんの早期発見・治療につなげます。

ごみ分別アプリ導入事業

【新規】227千円(環境課)

ごみ分別アプリを導入することで、市民の利便性の向上に繋げるとともに、ごみ分別の徹底およびごみ減量を推進します。

上重原町66号線道路改良事業

【臨時】8,000千円(土木課)

道路脇の蓋がかかっている用水路を蓋が設置できる構造へと改良することで、転落の危険性を解消し、交通の安全性を確保します。

愛知県・知立市総合防災訓練事業

【臨時】5,154千円(安心安全課)

県との合同訓練の機会を通じ、県、関係機関はもとより、多くの市内住民を巻き込み、多様な訓練を実施することで、住民の防災意識向上、自主防災組織等の体制強化、組織力の一層の向上を図ります。

リアルウォーク事業

【新規】132千円(生涯学習スポーツ課)

市民がスマートフォンアプリ「あいち健康プラス」のリアルウォーク機能を活用し、市内指定コースを回るウォーキングイベントを行うことで、市民の体力向上や健康増進を図ります。

学校給食運営事業

【拡充・臨時】394,952千円(市負担分 52,939千円)
(教育庶務課)

国の小学校段階の学校給食費の抜本的な負担軽減(いわゆる給食無償化)では賄材料費を全額補填できないことから、不足分について市が負担することで保護者の負担はゼロとします。

中学校の賄材料費については、保護者負担を現行どおりとし、引き続き物価高騰分を市が負担します。

市庁舎等窓口業務見直し事業(開庁時間の見直し)

【臨時】2,569千円(総務課等)

コンビニ証明書交付が増えており、中央公民館に証明書発行機能付きマルチコピー機を導入することで、市民サービスを低下させることなく、働きやすい職場環境を実現するとともに円滑な窓口業務を行います。

開庁時間見直しの周知および利用促進のため令和8年6月から令和9年3月までに限りコンビニおよびマルチコピー機による証明書発行手数料(住民票の写し、印鑑登録証明書)を引き下げます。(変更前200円⇒変更後10円)

火葬場整備基本計画策定等事業

【臨時】10,985千円(市民課)

逢妻浄苑の老朽化および今後の火葬需要への対策として、火葬場の再整備を進めます。

特別会計・企業会計

介護保険特別会計 ささえあい事業

【臨時】141千円(長寿介護課)

高齢者の方々が抱える生活上のちょっとした困りごとに対し、地域の方々が相互に助け合う制度を市内一部地域で試行します。

水道事業会計

水道料金の料金改定による値上げを予定していますが、物価高騰対応重点支援地方創生交付金を活用して水道料金の基本料金6か月間(令和8年7月から令和8年12月まで)免除を行います。

知立市の予算を家計に例えると...

知立市の一般会計予算296億4,300万円を令和6年分民間給与実態統計調査(国税庁)平均給与478万円(約月収39万8千円)の家計に例えてみました。

○収入

給与(市税、交付税、交付金等)	332,000
うち基本給(市税)	182,000
うち諸手当(国県支出金等)	150,000
副業収入(使用料・その他収入等)	21,000
貯金切崩し(繰入金)	26,000
銀行からの借り入れ(市債)	19,000
合計	398,000

○貯金および借金残高(令和7年度末時点見込)

貯金残高	864,000
借金残高	2,493,000

○支出

食費(人件費)	76,000
医療費(扶助費)	100,000
ローン返済費(公債費)	24,000
家・車・家電等の買換え・修繕(普通建築・維持補修費)	34,000
光熱水費(物件費・補助費等)	129,000
貯金(積立金・投資・出資・貸付金)	7,000
子どもへの仕送り(繰出金)	27,000
その他(予備費)	1,000
合計	398,000

■ 知立市1か月の家計簿単位円

